

世代間交流事業

「お団子作り・
巣箱作り」

南越谷地区センター

福祉部会担当 7月22日(火)

夏真っ盛り、調理室ではエプロンとバンドナを身につけた子どもたちは、手洗いをしてから、指導者の指示に従い5、6人のグループに分かれ、団子の粉をこねることから始めました。

我先にと団子を丸める子どもたちに切り分ける大人も必死でした。沸騰した大きな鍋に団子を入れるのも子どもたちの役目。でき上がったのは「あんこ」と「みたらし」です。自分たちの手作りの団子を誇らしげに食べる子どもたちに大人たちの笑顔。参加者は子ども49名でした。

一方、工作工芸室では8名の参加で巣箱作り。用意された材料で、指導者に教わり、板を合わせ、金槌で釘を打って組み立てていきます。釘が曲がったり、板の取り付けを逆にしてしまったりなど大騒ぎしながら完成させました。今年

は自分で作った巣箱を持ち帰るこ

とことができました。こちらも全員でお団子をいただきました。

今回は他

の行事と重なることな
く全員が一
度に集まり、
とても賑やか
でした。

M・S&

T・O

